

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は2026年4月2日(木)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

≪牛乳販売個数は3週連続で前年超え、発酵乳合計販売個数は2週ぶりに前年割れ≫

【牛乳類の販売動向】

- 3/16週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が98.2%と23連続で前年水準を下回り、前週から減少幅が拡大した。内訳を見ると、牛乳は同100.2%と3週連続で前年水準を上回った。牛乳が3週連続で前年超えとなるのは1/12週以来、約2カ月ぶりとなる。成分調整牛乳(85.8%)は63週連続で前年水準を下回り、10週連続で1割以上の大幅な落ち込みが続いている。加工乳(89.3%)は55週連続、乳飲料(93.6%)は23週連続で前年水準を下回り、いずれも減少幅が拡大した。
- 牛乳類4品目の合計販売個数を地域別に見ると、東北が2週連続、東海が23週ぶり、近畿が3週連続で前年水準を上回った。4品目のうち牛乳は、上記3地域に加え九州も7週連続で前年水準を上回っている。
- 今月下旬から学校給食用牛乳の供給が止まる春休みがスタートした。気温の上昇とともに生乳生産量が上昇する中、先の年末年始に匹敵する需給緩和が予測されている。引き続き、業界をあげた需要拡大活動の推進や、円滑な生乳処理に向けた対応に取り組むことが求められる。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、前週(3/9週)個食タイプが51週ぶりに前年水準を上回ったが、今週(3/16)は2週ぶりに前年割れに転じた。ドリンクタイプは3週連続、大容量タイプは14週連続で前年水準を上回ったもののいずれも上昇幅は縮小し、3品目の合計販売個数は2週ぶり、合計販売容量は3週ぶりに前年水準を下回った。スギ花粉からヒノキ花粉への飛散ピーク移行に伴い、発酵乳の消費が後押しされるか注目される。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターは、販売単価が2週ぶりに下落した。一方、販売個数は3週連続で前年水準を上回った。バターの販売個数が3週連続で前年水準を上回るのは1/15週以来となる。

≪参考≫ 業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓
「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(3/16週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:100.2%、成分調整牛乳:85.8%、加工乳:89.3%、乳飲料:93.6%。

牛乳類トータルでは同98.2%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は83.3%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

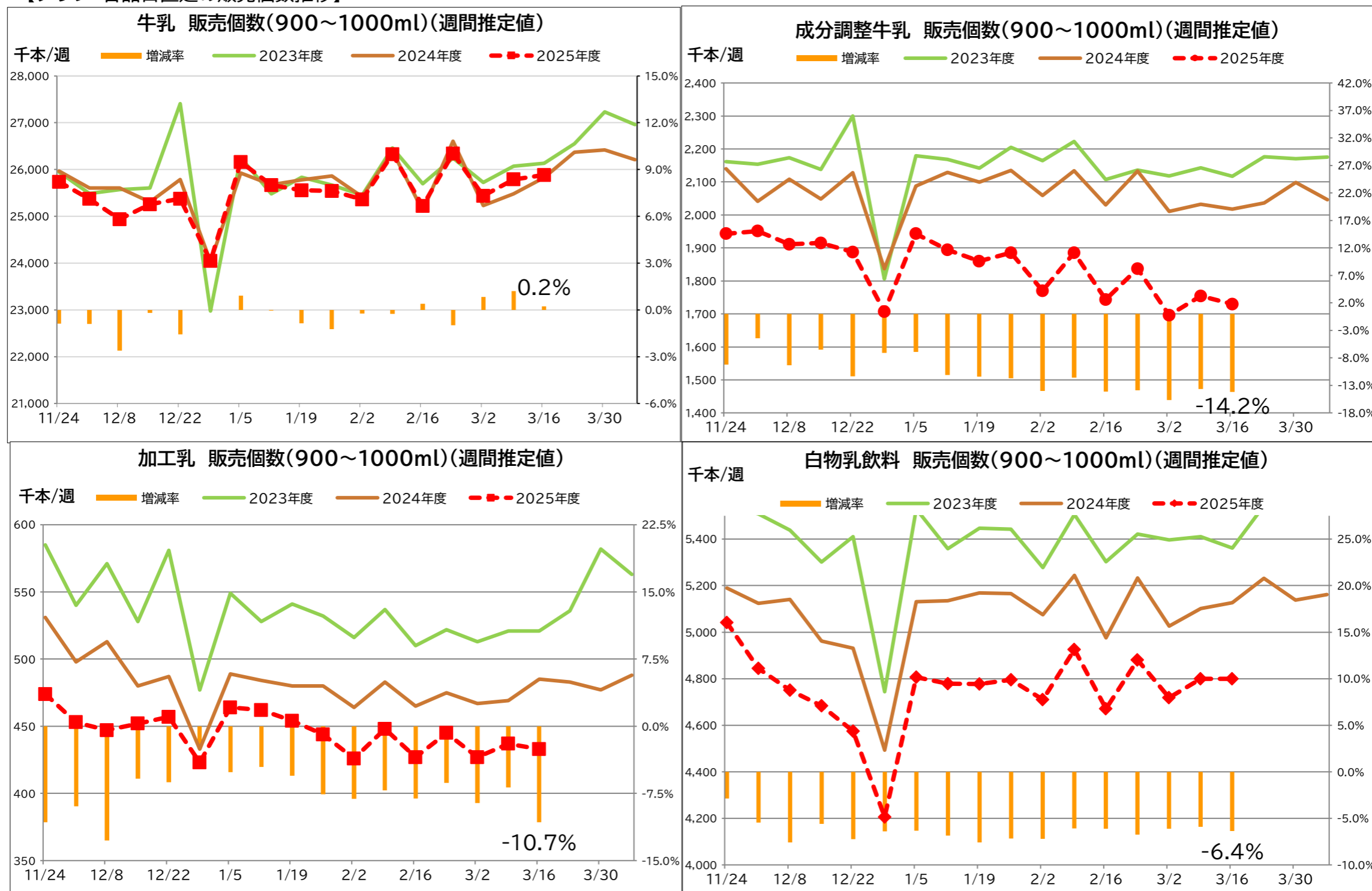
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	1.26-	2.2-	2.9-	2.16-	2.23-	3.2-	3.9-	3.16-	26.3.16- 22.10.24 価格差	26.3.16- 23.3.20 価格差	26.3.16- 23.7.24 価格差	26.3.16- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	32,668	32,266	33,585	32,061	33,507	32,279	32,780	32,843				
	販売個数前年比	97.1	97.7	98.0	98.4	97.3	98.6	99.1	98.2	42.1	27.2	24.8	8.8
	販売単価	225.9	226.0	225.8	225.9	225.4	225.3	225.4	225.3				
牛乳	販売個数	25,544	25,360	26,326	25,220	26,345	25,439	25,790	25,881				
	販売個数前年比	98.8	99.8	99.7	100.4	99.0	100.8	101.2	100.2	43.6	27.3	26.1	8.6
	販売単価	234.7	234.7	234.6	234.5	234.1	233.7	234.0	233.9				
成分調整牛乳	販売個数	1,885	1,770	1,885	1,743	1,837	1,696	1,754	1,730				
	販売個数前年比	88.3	86.0	88.4	85.9	86.1	84.3	86.3	85.8	43.4	28.6	23.7	10.5
	販売単価	216.8	217.8	216.2	218.0	216.4	218.3	216.8	216.7				
加工乳	販売個数	444	426	448	427	445	427	437	433				
	販売個数前年比	92.4	91.9	92.9	91.9	93.7	91.4	93.2	89.3	40.2	30.8	20.9	8.6
	販売単価	232.1	233.4	232.6	231.3	232.7	231.9	231.8	234.4				
乳飲料	販売個数	4,795	4,710	4,925	4,671	4,880	4,718	4,799	4,799				
	販売個数前年比	92.8	92.8	93.9	93.9	93.3	93.9	94.1	93.6	30.6	20.7	15.8	6.1
	販売単価	182.2	181.7	181.7	181.4	181.5	181.6	181.5	181.1				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(3/16週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。

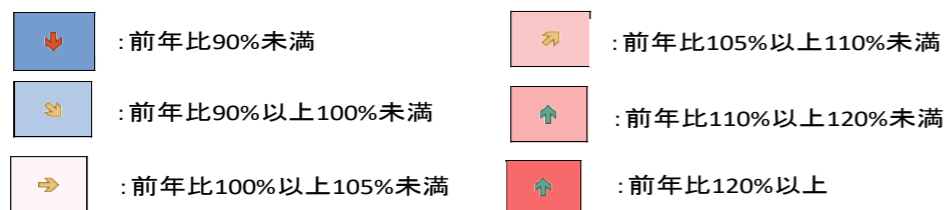
(2)前週(3/9週)との実販売個数での比較では、3品目すべて減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

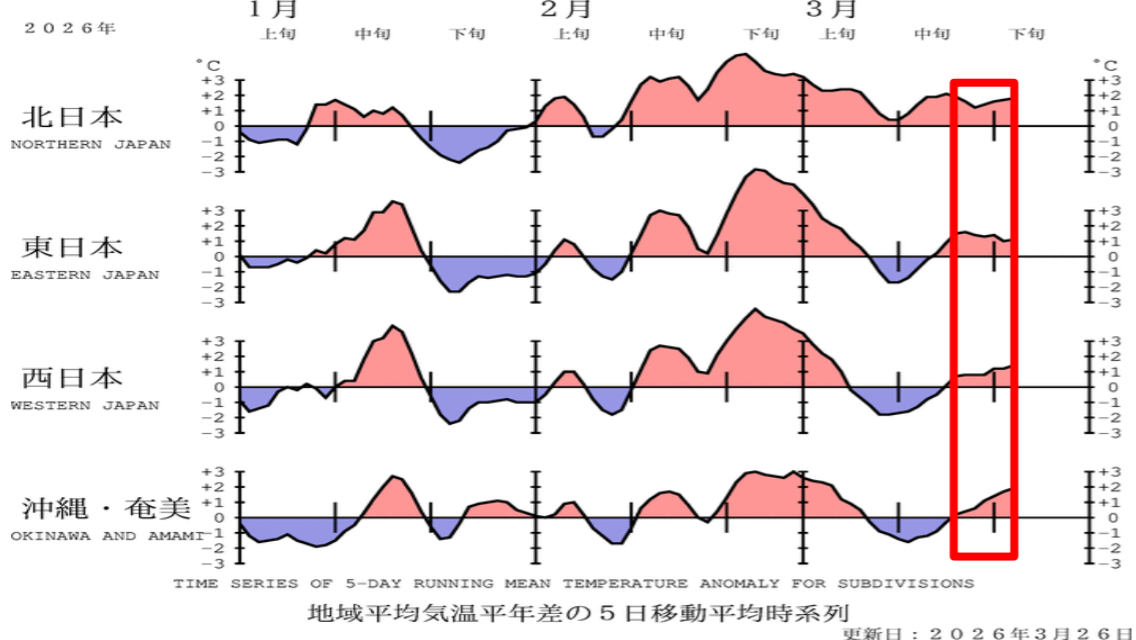
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	1.26-	2.2-	2.9-	2.16-	2.23-	3.2-	3.9-	3.16-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↘	↘	→	→	→
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	→	↘
大容量タイプ	→	→	→	→	→	→	→	→

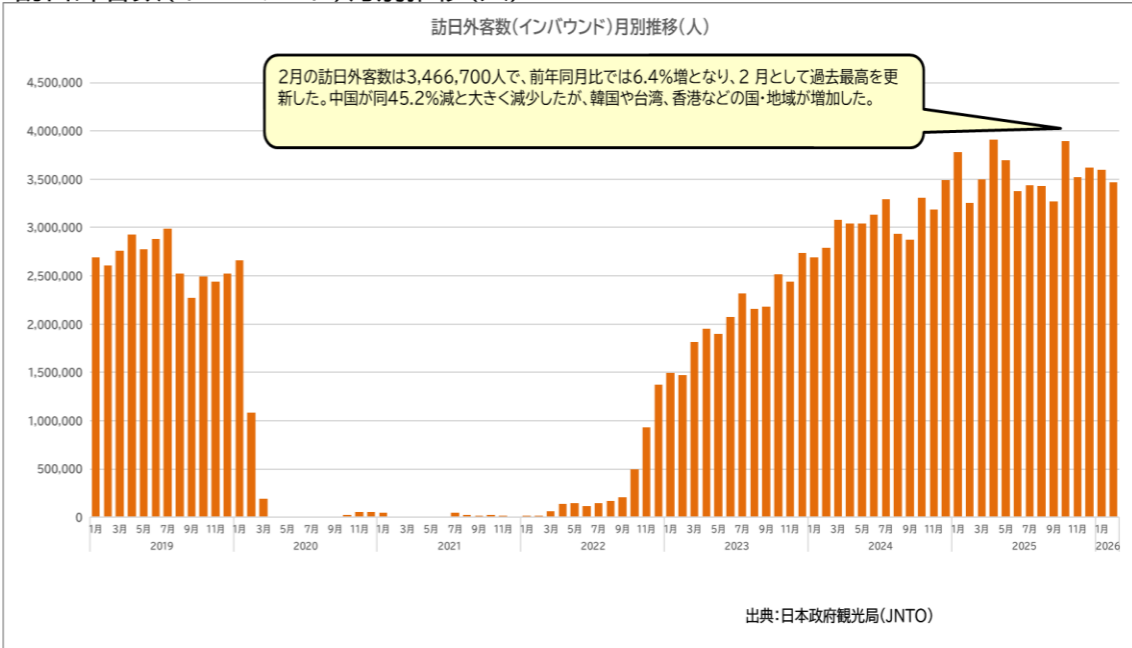


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

3/16週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」